

交運労協 FAX ニュース NO. 32

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル3階 発行日 2014年9月19日

TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570 発行人 関 政治

交運労協URL <http://www.koun-itf.jp>

【2015年度予算概算要求】

国土交通省に総合的事項について要請！



交運労協は、9月18日14時より、国土交通省4階特別会議室において、「2015年度予算概算要求」の総合的事項について国交省各局から回答を受けた。交運労協からは18名が出席するとともに、政策推進議員懇談会の近藤昭一衆議院議員及び高木義明衆議院議員石塚秘書、辻元清美衆議院議員長谷川秘書、田城郁参議院議員畠山秘書にも

同席いただいた。

冒頭、国交省総合政策局を代表して藤井公共交通政策部長が挨拶し、「交通関係においては昨年来、交通政策基本法や改正地域公共交通活性化・再生法の成立など大きな動きがあった。現在、政府内においては『まち・ひと・しごと創生本部』が起ち上げられ、地域公共交通確保についても検討することになっている。本日は限られた時間ではあるが、有意義な場としたい」と述べた。

交運労協を代表して挨拶した武井政策委員長は、「交通運輸産業に働く者として交通政策基本法が成立したのは喜ばしいことではあるが、交通弱者の移動の確保など未だ課題がある。本日は様々な提言を出しているが、国交省と認識を一致させたいと考えている」と述べた。続いて挨拶した近藤議員は、「本日はご多用なところ感謝したい。法律に



魂を入れていくことが大事であり、要望については受けとめて頂きたい」と要請した。

その後、交運労協の要求項目について、各局からの回答を受けた後、意見交換に入り、JR総連高木副委員長がJR三島・貨物への支援について、航空連合松岡会長が離島航空路線維持について、海員組合遠藤総合政策部職員が離島航路船舶の老朽化支援および船舶内における乗客からの迷惑行為対策について、JR連合尾形政策部長がモード間の連携に向けた共通乗車船券制度の導入について、運輸労連杉山書記次長が住宅地および高速道路サービスエリアにおける駐車スペース確保・高速道路料金の深夜割引拡大・燃料課税の見直しについて、私鉄総連佐藤政治政策局長が乗客からの暴力対策について、それぞれ質問および要請を行った。

なお、回答内容については別途、報告することとする。

＜2015年度予算概算要求(総合的事項)＞

1. 「交通政策基本法」の成立および「交通政策基本計画」の策定を踏まえた財政上の支援措置について
2. 「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の一部を改正する法律」の成立を踏まえた財政上の支援措置について
3. 地域公共交通の維持・確保等について
4. 防災・安全対策等について
5. 高速道路料金制度への対応について
6. 観光立国の実現に向けて
7. 税制関係について

以 上